

総合計画意見交換会の中間報告について

1 概要

- ・ 目 的：市民の意見を分野別に収集し、その意見傾向から課題認識度、重要度などを把握する。
- ・ 開催日：平成 25 年 7 月 10 日から 9 月 24 日（分野別に合計 17 回）
- ・ 参加者：市内団体 173 団体から 513 人が参加
- ・ 分 野：健康福祉、教育文化、産業、生活基盤、行政経営、女性、企業従業員等の 7 分野に分けて開催。
- ・ テーマ：ワークショップ形式で以下の話し合いを行う。
住みたいまちの姿（参加者が住みたいまちの姿の意見を出し、その中からグループ毎に重要なもの 3 つを選定）
課題と現状（選定した 3 つについての現状と課題）
解決のためにできること（解決に向けてそれぞれの立場からできること）

2 意見の傾向（17 回中 12 回終了時点）

- ・「住みたいまちの姿」と「その中から各グループが重要と選定した 3 つの意見」を集計。住みたい姿の意見は全体で 1,581、重要なものは 299。
- ・ 意見を 36 項目に分類し、多いものから順に上位 5 つを並べると以下のとおり。

分野	項目	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
総合	住みたい姿	子供	防災	医療	高齢者	公共交通
	重要	子供	防災	医療	労働雇用	公共交通
健康福祉	住みたい姿	子供	高齢者	労働雇用	防災	公共交通
	重要	子供	防災	労働雇用	医療	公共交通
教育文化	住みたい姿	子供	防災	医療	高齢者	環境
	重要	子供	医療	防災	芸術文化、学校教育等	
産業	住みたい姿	子供	労働雇用	農業	防災	公共交通
	重要	医療	労働雇用	農業、防災、公共交通		
生活基盤 行政経営	住みたい姿	防災	医療	子供	高齢者	労働雇用
	重要	防災	子供	医療	高齢者	労働雇用
女性	住みたい姿	子供	防災	医療	公園	学校教育
	重要	子供	医療	公園	防災	学校教育等
企業	住みたい姿	公共交通	子供	商業	防災	医療
	重要	公共交通	子供	商業	観光	-

子供は、子育て支援や子供が育つ環境などの意見の合計。

3 今後のスケジュール

(1) 市民討議資料の作成

ア 期 間：平成 25 年 10 月末

イ 内 容：以下の内容を整理し、総合計画素案策定のための基礎資料を作成。

- ・市内団体との意見交換会の結果
- ・市民意識調査の結果
- ・重点課題解決のためのプロジェクトチームの検討結果
- ・専門家の見解
- ・先進地の事例

(2) 市民討議会

ア 期 間：平成 25 年 11 月から平成 26 年 3 月

イ 参加者：意見交換会の参加者と有識者などで構成する。

ウ 内 容：市の現状や課題について様々な視点から分析した「市民討議資料」をベースにまちづくりの方向性、優先的に取り組む重点分野などの議論を行い、総合計画の素案を策定する。

【策定の組織体制とスケジュールのイメージ図】

